

与那国島原産 化石サンゴ

どなん

日本の最西端の島、沖縄県与那国島から産出された良質な化石サンゴが原料です。化石サンゴとは、10万年前の清浄な海中に育ったサンゴが、その後の海面低下によって陸上に化石として露出したものです。この地層から採掘された化石サンゴは年代が若く変質がなく、サンゴの原形を保った状態で保存されています。化石サンゴの主成分は炭酸カルシウムですが、その他に70余種類のミネラルも含まれています。肥料「どなん」は化石サンゴを天然の素材のまま、化学的に何ら手を加えることなく未焼成で粉碎した総合ミネラル肥料です。

サンゴの力があなたの畑を豊かな大地にかえる



「ウルカル(葉面散布剤)」と合わせて使えばさらにパワーアップ!!

豊富なカルシウムと

天然ミネラル



土壌中の微生物の育成促進

通気性、保水性、保肥力の増大

酸性土壌の矯正に

農薬公害の軽減・解消

肥料区分：特殊肥料

肥料の種類：炭酸カルシウム肥料

肥料の名称：どなん炭酸カルシウム

有機 JAS 規格別表等適合資材